



■ Publisher: Kumamoto International Foundation 4-8 Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan
Tel: 096-359-2121 e-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp URL: http://www.kumamoto-if.or.jp/
■ 発行: (財) 熊本市国際交流振興事業団 〒860-0806 熊本市花畑町4-8
Tel: 096-359-2121 e-mail: pj-info@kumamoto-if.or.jp URL: http://www.kumamoto-if.or.jp/

祝！ 熊本市・中国桂林市友好都市締結 30周年！ ～熊本市が最初に締結した海外友好都市、中国・桂林市～

本年2009年は、熊本市が中国桂林市と友好都市締結をしてから30年という記念すべき節目の年にあたります。この間、様々な交流が育まれてきました。今から30年前の1970年代後半、日本において大きな出来事と言えば、日本で初めて開催された先進国首脳会議（通称：東京サミット）や、第2次オイルショックの影響による省エネ問題、更には、後に世界中で記録的なヒットとなったウォークマンの登場などが思い出される時代でした。

1972年の日中国交正常化は、戦後日本が国際化を推進する契機となりました。この頃、全国の自治体で海外友好姉妹都市への市民訪問事業、都市間の青少年交流事業が盛んになりました。1980年代になると、それまでアメリカ中心であった地域レベルの交流にアジアとの交流が急激に増加していきました。中国との友好姉妹都市締結については、1979年までは13件にすぎませんでしたが、80年代には89件に急増した経緯があります。このような中、1979年、本市と中国桂林市が友好都市契約を締結したことは、時代の先頭を切った国際交流の草分け的な出来事であったとすることができます。

友好都市締結の歴史

熊本市は、市制施行90周年を1年後に控えた1978年、隣国中国との友好都市締結についての気運が市議会、また市民の皆様の間でも高まり、提携についての検討が開始されました。このような中、1979年5月に来日した中国訪日団「中日友好の船」明華号（団員600名）の廖承志（りょうしょうし）団長（全国人民代表大会常務委員会副委員長、中日友好協会会長）から、本市と桂林市との友好都市提携の提案がなされ、同年7月、永い歴史と風光明媚な景観をもつ桂林市との友好都市提携についての具体的協議のため、本市から先遣団が派遣されました。同年10月、梁成業（りょうせいぎょう）桂林市革命委員会主任を団長とする桂林市友好訪問団を迎え、市制施行90周年を機に、友好都市締結の調印式を執り行いました。



国際観光都市 桂林

桂林市は、秦の始皇帝時代の運河建設以来2000年にわたる歴史・文化を持ち、「桂林の山水は天下第一」とうたわれる自然景観に恵まれた中国有数の国際観光都市です。1998年の合併で現在の桂林市となりました。全長437kmの大河「漓江」と、その両岸に連なる奇峰・奇岩が山水画のような独特の風景をつくりだしています。「漓江下り」、動物の姿をした珍しい岩山「象鼻山（ぞうびざん）」や「駱駝山（らくだやま）」、鍾乳洞、市中心部の4つの湖を運河でつないだ「両江四湖（りょうこうしこ）」などが観光の目玉となっています。人口は約500万人（2006年時点）、面積27,809平方キロメートルです。参考までに熊本市は約68万人（2009年5月）、広さは286平方キロメートルとなっております。



象鼻山～桂林市のシンボル
象が水を飲んでる姿に見えます？

漓江下りの風景
曇り空がいつそう
幻想的・・・



交流のあゆみ

桂林市との友好都市締結以来、教育、文化、経済、環境等、様々な分野での交流が培われてきました。特に、熊本市民を募って桂林などを訪問する「市民友好の翼」では、過去22回もの派遣を行い、総勢2,100余名の市民が参加しております。又、高校生同士相互交流「青少年交流」でも、1980年の開始以来、熊本からの派遣が462名、桂林からの受入れ87名（2007年度まで）が参加し、国際交流を育んでいます。その他、金糸猴（きんしこう）の展示（熊本市動物園）や、市民レベルでの交流などが行われています。

CONTENTS

祝！ 熊本市・中国桂林市友好都市締結30周年！ …1・2P
NGO最前線 ……3P
事業団からのお知らせ・国際掲示板 ……4・5P

世界を知る ……6P
未来のために ……7P
ちょっと日本語・きふぶろ ……8P



30周年記念の年間事業-「毎月楽しもう中国の食&食文化」!

そのような交流の歴史があり、本年で友好都市締結30年となりました。この記念すべき節目を迎えるにあたり、私ども事業団と熊本県日中友好協会との共催事業で、一人でも多くの方に、中国の食や文化を学んでもらおうと企画したのが「毎月楽しもう中国の食&文化」です。既に4月より開催しておりますが、今年度いっぱい(来年の3月まで)開催してまいりますので、スケジュールをご紹介します。

- ◇申込開始日: 各月初めの平日(土日の場合は月曜日)の午前9時より電話受付。※1月は4日から
- ◇申込連絡先: 財団法人熊本市国際交流振興事業団
電話番号 096(359)2121

日程	時間	内容	定員
9月27日	11:00-15:00	セミナー中国の有名な観光地、桂林ビーフンづくり、映画鑑賞会	20名
10月 3日 <small>土曜日*</small>	18:00-20:30	中秋節の夕べ〜月餅を食べよう〜(中秋節にまつわるお話、歌謡ショー、交流会など)	70名
11月22日	11:00-15:30	八宝菜づくり、中国映画上映会	20名
12月20日	11:00-13:00	餃子づくり	20名
1月24日	11:00-13:00	大晦日(除夜)のテレビ番組について、回鍋肉	20名
2月28日	未定	春節	20名
3月28日	11:00-13:00	餃子づくり、上海万博について	20名

※10月3日は土曜日に開催致します。
終了した分のご紹介です。
4月(ミニセミナー中国茶の種類、中国茶の入れ方実演、二胡の演奏、マジックショーなど)
5月(ミニセミナー中国の料理、肉まんづくり、中国映画の紹介)
6月(ミニセミナー中国の麺類、炸醬麵づくり、朋友と遊ぶ中国語会話)
7月(ミニセミナー中国の8大料理、棒棒鶏づくり)

友好都市の発展、そして広がり

両市のこれまでの30年間に渡る交流では、様々な感動的な出会い、素晴らしい関係が築かれてきました。そして多くの方々に支えられ、人と人をつなぎながら市民レベルの交流も発展してきました。今後、さらに広範な市民、市民団体の交流への参加が期待され、両市が一層元気に、豊かになっていくことを祈願します。

現在、熊本市には約4,000人も外国人が住んでいます。そのうちの半数に近い約1,900人が中国出身の方です。私達が目指す「誰もが安心して快適に暮らせる開かれた社会」を構築する上で欠かせないことは、先ずは相手を理解することです。今回は、友好都市締結30周年を迎えた桂林市のある中国にスポットを当てておりますが、お互いの国の文化や歴史を知り、理解しあうことにつながれば、より良い関係を構築することができるのではないのでしょうか。



桂林ビーフン
桂林を代表する庶民の味。朝食や軽食として食べます。

ニューヨークで 11年の実績と信頼を誇った 音楽学校、熊本に上陸。

〒862-0924
熊本市帯山3丁目17-11
TEL: 096-297-9323
E-mail: lammymusic@ac.auone-net.jp
<http://www.lammymusic.com/>

LAMMY MUSIC

外国から来た子ども支援ネット

私たちは外国から来た子どもたちを様々な形で支援しています。2ヶ月に1回 外国人児童生徒に対する学校での受け入れ状況、日本語教育の実施状況、進学の問題などについて、情報を交換し解決策を話し合う学習会を開催しています。

主な活動

- ①中国帰国・外国人生徒の進学を支援する会
外国人生徒のための高校入試特別措置設置のための活動(平成19年度入試より実現されました)
年1回外国人生徒やその保護者、担任のための「進路ガイド」を開催
- ②在日外国人生徒交流会in熊本
年1回開催 開催場所:東部YMCA
外国人生徒からなる生徒実行委員と支援団体による実行委員会で開催 県内各地に散在し、日ごろ同じ国出身の児童生徒に会う機会が無い生徒たちがお互いの意見を交換したりネットワークを作る機会となっています。

- ③勉強しよう！一緒にワイ！
月2回(第1・3日曜日 10:00~12:00)
開催場所:東部YMCA
ボランティア教師による外国人生徒対象の教科学習会
- ④海を越えて 輝け! 青春!
月2回(第1・3土曜日 16:00~18:00)
開催場所:上通YMCA
熊本市在住の外国から来た中、高校生が中心になり活動の場を作りました。日ごろの悩みを相談したり、自分たちを取り巻くさまざまな問題を勉強したり、話し合ったりしています。



新しい取り組み!

熊本市「多文化共生社会づくり推進事業」委託事業 外国人児童生徒のための日本語初期指導システム

生徒も両親も日本語が全然わからない!!

外国人児童生徒の日本語初期指導をお手伝いします。

エッ!うちのクラスに外国人の生徒が編入してくる!!

今、熊本市各地に外国人の児童生徒が編入してきています。「外国から来た子ども支援ネット」では熊本市の委託を受け、外国人児童生徒が学校生活に必要な言葉などを集中的に短期間で学習できるような日本語初期指導システムを開始しました。「日本語指導方法がわからない」「日本語指導の教材がない」「日本語を教えてくれる人を紹介してほしい」などのご質問やご依頼にお答えします。また日本語指導員の養成も行います。

事業内容

- ・日本語教育コーディネーターによる外国人児童生徒の学年や国籍にあわせたカリキュラム作成、教材準備
- ・日本語指導員派遣及び教材貸し出し
- ・日本語指導員養成研修会開催(研修会内容・受講資格など詳細はお問い合わせください。)

実施期間 平成21年8月1日~平成22年3月31日

事務局 担当者 竹村 朋子 〒861-1102 合志市須屋3120-9
Tel・Fax 096-345-6362 携帯 090-3986-3401 e-mailアドレス tatomtom@hotmail.com

※ KDSは、お客様満足の向上と社会への貢献を目指しております。

貴方の運転は 普通・普自二・大自二

クイックコース募集中
限定30名

熊本ドライビングスクール



熊本市楠6丁目6-25
☎ 0120-373-634
URL <http://www.k-ds.net/>

KDS から始まる



◆インターナショナルサロン◆

気軽に国際交流が楽しめる大好評のインターナショナルサロン。9月、10月の予定は下記のとおりです。お申し込みは毎月1日から。1日が土日祝日と重なった場合は、翌平日からの受付となります。お早めにご予約下さい。参加費は各300円です。

定員:各18名
 場所:熊本市国際交流会館2Fミーティングルーム
 時間:(1)~(6)14:00~15:00、18:30~19:30
 (7)~(8)14:00~15:00
 (9)18:00~19:00

(1)アメリカサロン	9月10日(木)、10月15日(木)
(2)ドイツサロン	9月24日(木)、10月22日(木)
(3)中国サロン	9月17日(木)、10月29日(木)
(4)英語サロン	9月8日(火)、10月19日(月)
(5)ドイツ語サロン	9月29日(火)、10月20日(火)
(6)中国語サロン	9月15日(火)、10月27日(火)
(7)中国語を学ぼうサロン	9月18日(金)、10月16日(金)
(8)韓国語を学ぼうサロン	9月25日(金)、10月23日(金)
(9)フランス語サロン	9月18日(金)、10月16日(金)

◆つきいち世界を知ろう!◆

小中学生を対象に、月一回世界中のおもしろい習慣や風習を体験したり、歴史について学びながらもっと世界を身近に感じてもらうイベントです。参加無料!

9月のテーマは“中秋節”

中国のお月見、中秋節について、学びましょう。
 講師:鄧輝樺さん、フローリアン・アクストさん、ベンジヤミン・グリフィンさん
 日時:9月19日(土)10:00~11:30
 場所:熊本市国際交流会館B2F多目的ルーム
 定員:30名
 参加方法:9月1日(火)9:00から申し込み受付開始

10月のテーマは
 “アジアの食と文化編”第2回 スリランカカレースパイス作り

小中学生が異文化理解の促進を図るために毎月開催している「つきいち世界を知ろう!」の一環として、今年度は4回にわたり、「アジアの食」を通じた異文化を体験するプログラムを実施します。第2回目となる10月はスリランカカレーのスパイスを作ります。
 日時:10月10日(土)10:00~
 場所:熊本市国際交流会館1F
 定員:100名(当日先着)

◆こども「ものづくり」教室◆

毎月1回、“ものづくり”を通して、子ども達の無限の創造力を引き出し、豊かな心を育てます。一つのものをつくるという活動を通して文化、習慣の違う在住外国の方々とふれあい、交流を深めます。熊本ものづくり塾と共同開催です。参加無料!

9月の作品「い草のランプシェード」

日時:9月27日(日)10:00~12:00
 場所:熊本市国際交流会館B2F多目的ルーム
 定員:30名(先着順)

対象:小中学生とその家族

参加方法:9月1日(火)9:00から申し込み受付開始

10月の作品「木のビーズづくり」

日時:10月24日(土)10:00~12:00
 場所:熊本市国際交流会館B2F多目的ルーム
 定員:30名(先着順)

対象:小中学生とその家族

参加方法:10月1日(木)9:00から申し込み受付開始

◆ベルリンの壁崩壊並びに、ドイツ再統一20周年記念巡回展◆

ドイツの町を東西に分断していたベルリンの壁が崩壊、再統一が始まって今年で20周年にあたります。そこでドイツ共和国総領事館の協力の元、ベルリンの壁崩壊の概要を事実とデータを元に分かりやすく描いた歴史的写真と、平和的な革命と旧ドイツの民主化を主題とした写真展を開催します。

日時:9月1日(火)~13日(日)9:00~22:00

※最終日は16:00まで

場所:国際交流会館1F

入場料:無料

共催:熊本県日独協会

◆桂林30周年記念事業もっと中国を知ろう!◆

熊本市・桂林市友好都市締結30周年を記念し、熊本県日中友好協会と共催で、毎月1回、留学生等と一緒に料理や中国の風習を体験するイベントを開催しています。

10月の内容は ~10月は中秋節(旧暦十五夜)の紹介で、在熊中国人と交流イベントを開催~

日時:10月3日(土)18:00~20:00

場所:熊本市国際交流会館

定員:70名

対象:どなたでも

参加費:無料

参加方法:9月1日(火)9:00から申し込み受付開始



◆タヒチアンダンス体験教室(入門編)◆

※9/1(火)午前9時から電話受付(先着順)

今、巷で最も人気があるダンスのひとつ、タヒチアンダンス！ポリネシアン諸島に位置するタヒチ島の伝統舞踊の一種で、ドラムビートにのせて踊るリズムカルな踊りを通して、体にイイことしてみませんか？

期間：平成21年10月2日(金)～11月20日(金)

19:30～20:30 *毎週金曜

受講料：8,000円(全8回)

定員：20名程度

◆世界の現状を知ろう◆

毎月、私たちにあまり馴染みのない国の文化、人々の生活などを紹介するサロンです。いろんな国の新たな発見をしていませんか。

9月の国は ～ベトナム～

日時：9月26日(土)14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：9月1日(火)9:00から申し込み受付開始

10月の国は ～ギニア共和国～

日時：10月17日(土)14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：10月1日(木)9:00から申し込み受付開始

◆韓国ホームステイツアー募集!◆

通常のツアーでは味わえない魅力がいっぱい!!

韓国の方たちとの交流を目的とした当ツアーでは、ホームステイ体験や、一緒に街中を散策するなど、韓国好きの方には、魅力満載なツアーです。この機会に韓国のお友達を作りませんか？

日 時：平成21年10月31日(土)～11月2日(月)泊3日

参加費：①ホームステイコース 約48,000円

②街中散策コース 約55,000円

定 員：15名(先着順)

旅行主催：九州産交ツーリズム(株)

利用航空会社：アジアナ航空

詳細はお問い合わせください。

参加方法：9月1日(火)9:00から申し込み受付開始

◆フランス語会話教室(後期)◆

自己紹介から旅行での便利なフレーズまですぐに見える10回シリーズでの楽しいフランス語会話の教室です。これからの人生のステップアップに英会話を勉強されてはいかがですか！

日時：10月9日(金)～12月18日(金)19:00～20:30

場所：熊本市国際交流会館5F

定員：10名

対象：どなたでも(高校生以上)

参加費：14,000円

参加方法：9月1日(火)9:00から申し込み受付開始

国際掲示板

ほくのふるさとエクアドルと
日本(仮称)

熊本YMCA英語・スペイン語講師 Hei-chan こと河邊 平八郎(カワベ ヘイハチロウ)氏が故郷のエクアドルについて熱く語る。参加費はすべて熊本YMCA国際協力青少年育成年末募金として国内外で様々なボランティア活動に用いられます。

日時：10月3日(土)15時30分～17時

場所：熊本上通YMCA

対象：高校生以上

参加費：1人500円

問い合わせ先：熊本上通YMCA

096-352-2344

備考：電話による事前予約が必要です。

上通YMCA祭

激うま！スリランカ風カレー、ベトナム揚げ春巻など世界の料理、激安バザー、スペシャルショーなど、おもしろおいしい企画がたくさん！家族や友達とぜひ遊びに来て下さいネ。益金は全て熊本YMCA国際協力青少年育成年末募金として国内外で様々なボランティア活動に用いられます。

日時：10月18日(日)11時～16時

場所：熊本上通YMCA

対象：全ての方

参加費：無料

問い合わせ先：熊本上通YMCA

096-352-2344

熊本県日中協会「中国」講演会

日本と中国の文化の相互理解を進め、知識を深めるために県立大学准教授の上拂耕生(うえはらい こうせい)氏を講師に招き「中国を知ろう」というテーマで講演会を開催します。会員以外の方も参加できます。お問い合わせは熊本県日中協会事務局

日時：10月18日(日)14時～15時30分

場所：パレア熊本 会議室7(10階)

参加費：1,000円

問い合わせ先：熊本県日中協会

096-356-4847



世界を知る It knows the world.



このページは「国際就職」についてキャリアデザインスクールアート・アイのご協力を得て、日本で生活する私たちには日常知ることができない興味深い世界の状況を紹介します。

おか やす
岡安

みち
倫さん

(株)エアー・ジャパン
客室乗務員。
熊本市出身。
趣味は旅行、料理、ミュージカル鑑賞。
好きな言葉「一期一会」
好きな熊本の風景「阿蘇の涅槃像」「熊本城の桜」

真っ青な空をスーツと飛んでいく飛行機。この場所を職場にして14年目に入りました。

子どもの頃から、漠然と空への憧れはありましたが、海外へ出たい、たくさんの文化に触れてみたい、と興味の幅が広がり、「わさもん」の私は空での第一歩を歩み始めました。

最初は国内線を担当し、羽田をベースに北へ、南へ…。上空から眺める、季節や時間によって違う富士山の表情、満開の桜、入道雲、燃えるような山の紅葉、熊本では見ることができない一面の雪景色。自然の美しさに心を踊らせながら、四季がある日本の豊かさに気づきました。また、冬場、20℃の沖縄から-10℃の札幌へ移動することもあり、日本の細長い地形的特徴を肌で感じることもありました。

やがて、国際線も担当するようになり、日々、新しい発見がありましたが、新たな「わさもん魂」がうずうずし始め、12年で退職し、約20ヶ国をめぐる旅に出ました。

ベトナムでは孤児と遊び、インドでは見知らぬ人の家に招かれ、ヨルダンではパレスチナ難民キャンプで交流し、パナマでは原住民の村を訪れました。

どこへ行っても、誰もが日本という国を知っており、「いい国」だと認識していることに驚き、日本人であることを誇りに思いました。同時に、彼らにとって、初めて接する日本人である私が「いい日本人であったか？」と疑問を持ちながら和の伝承者である責任を感じました。

旅のあとは、世界のニュースや天気予報で目にする国名に、風景や出会った人々の顔が浮かび、それまで聞き流していたことも、身近な話題に感じるようになりました。その後、転職し、現在は国際線の乗務をしています。

仕事での宿泊は、概ね1泊ですが、私はできるだけ街歩きをし、その土地の生活を見るよう心がけています。

先日、香港を訪れました。イギリス、中国の文化が融合し、活気あふれる国です。親日家も多く、日本の食品はとても人気があります。

写真にある、ネイザンロードから程近い複合ビルには、熊本に本店がある寿司店とラーメン店が入っており、初めて看板を見たときには、懐かしさと驚きと、郷土愛が入り交じり、「わあっ!」と声を上げてしまいました。熊本発信のレストランがきっかけで、日本に、何より熊本に興味を持ってくださる人が増えたらいいと思います。熊本は自然にも、歴史的建造物にも恵まれ、さらに人があたたかい(熱い?)おもてなしの気持ちいっぱいのところですよ。

外国語なんかしゃべりきらん、なんて考えず、笑顔と身振り手振りでお迎えし、世界中に熊本ファンが増えることを祈っています。



Contact Us

TEL: 096-324-1261

E-mail: info@art-i.jp



Life is your story

心にずっと温めていた将来への夢や
人生を楽しく生きていくための自己実現への
第一歩を『Art-i』で見つけてみませんか。

Career Design School『Art-i』

キャリアデザインスクール アート・アイ

- **就職内定コース**
就職内定まで追加料金なし TOEIC&英会話 12ヶ月間受講料込み
- **サービス英会話**
元国際線 CA よりエアライン・ホテル業界を目指すあなたへ
- **おうち English**
英語で子育てしたいママのためへ
- **スコアアップ TOEIC**
「逆転の発送」が可能にするスコアアップ TOEIC 講座
- **海外留学コーディネーター**
留学前、留学後の就職活動までをトータルコーディネーター
- **魅力アップ講座**
人生を豊かにする自分スタイルを見つけるために



2009 合格おめでとう!
スカイネットアジア航空 CA

合格実績

KLMオランダ航空(国際線CA)/JALウェイズ(国際線CA)/JALウェイズ(国際線CA)/ANAエアジャパン(国際線CA)

全日空ホテルニュースカイ/リゾートラースト東京ベイコートクラブ/熊本ホテルキャッスル/ザ・リッツ・カールトン東京/JALグループ中部スカイサポート/くまもと経済/RKKラジオ ミミーキャスター

未来のために

ここでは、私たちの未来を考える上でとても重要な視点である共に生きる社会、多文化共生について
 専門家である羽賀友信さんにシリーズでご寄稿いただいています。

「地域の国際化とは！」

6月20日に長岡市において「第8回全国藩校サミットin長岡」が催されました(ちなみに前回の開催地は熊本でした)。北は弘前藩(青森)から南は薩摩藩(鹿児島)まで51藩の代表(うち28藩は藩主の子孫)が出席され、会場収容人数ギリギリの聴衆とともに最後まで大いに盛り上がりました。

第一部は徳川宗家18代当主徳川恒孝氏のお話しでした。氏によれば、当時の人口の6%であった武家の子供は各藩に1校設けられた藩校、人口の90%を占めた農民や職人や商人の子供たちは寺子屋でそれぞれ学んだとのことですが、その教育は画一的なものではなく、武家は「義」の精神を中心に置き、農民は「農」、職人は「技」、商人は「利」の実学にて、それぞれ異なる教材によるものでした。特にそのお話の中で注目すべきは、「藩校・寺子屋の別を問わず、子供と先生が1対1で向き合いながら、どんどん進む子には次々に新しい教材を与え、なかなか進まない子には無理をさせない」という学習者の個性に合わせた習熟度別の教育が行われたということです。

私はここに、今日までの日本の発展の原型を見る思いがしました。実に総人口の96%を占める国民が自分に適合する何らかの教育に接することが出来た江戸時代の素地がなければ、明治時代以降の短期間で近代化は成し遂げられず、今日の「物づくり大国・先進国、日本」は実現できなかったのではないかと思います。

ひるがえって長岡藩は『常に戦場にある』の心を持って生き、ここに処する」という意味の「常在戦場」の精神を掲げておりましたが、これは、危機が訪れた時にどのような対応をとるかを常に考えておくことに他なりません。そして、藩の危機には武家だけでは到底対応できるものではなく、領民と協働しながらでなければ救えるものではないという結論に至り「藩の危機を最終的に支えるのは領民であり、平時から良好な関係を築こう。」という藩校の教えにつながりました。そして、私はその思想が、小泉元総理の就任演説でも有名となった「米百俵の故事」につながり、第二次世界大戦(空襲で約1500人犠牲)からの復興、そして5年前の中越大地震からの復興などに象徴され、今日まで多くの長岡人の心に連綿とつながっていると考えます。

また、第三部では森長岡市長、政治評論家の桜井よし子氏、

小生の三人による鼎談でしたが、三人とも「米百俵」に設立ルーツのある長岡高校の卒業生で、ともに海外で仕事をしてきたという共通の地盤があります。長岡市長は中国での経験を「したたかたでタフな中国人との交渉の場では日本の肩書きや学歴は全く通用せず、



筆者:羽賀 友信さん
 長岡市国際交流センター「地球広場」センター長
 新潟NGOネットワーク顧問
 JICA地球ひろば 国際協力サポーター
 長岡市教育委員
 JICA専門家

ただ1人の裸の人間として勝負したが、その時の心の支えは、ふる里『長岡藩、河井継之助』だった。」と語り、一方、桜井氏は同校の校訓「和而不同」を引合いに「私達のこころは多様なものに極めて寛大であるが基本がぶれない。しかし、その日本が今、どうして世界に対して意見を言わず、形だけ賛成で心の中では違うと言うのか？」と問われました。

さて、1980年代以降進められた日本の「国際化」は「欧米を向いて英語を話すこと」とイコールと捉えられてきました。それは、世界を取り込む「欧米圏」の文化を受け入れるという国際化であり、そこでは「よい受信方法」が重視されました。しかし、現在の世界では、それぞれの多様性が生きる社会のあり方が求められ、世界規模の汎用性と地域の固有性のリンクが重要となっています。そのような中、他文化を受信してきただけの日本も、その固有性を発信することが求められており、それゆえに説明責任も増大しています。すなわち「よい発信方法」が求められているわけですが、それは政府や大企業ではなく私たちひとりひとりに求められているものと言えます。なぜならば、先述の「藩校サミット」のように個々人が自分の地域の文化を良く理解し、どう発信すれば世界に通用するのかを考えることでしか「よい発信」は出来ないからであり、そのことがこれからの地域の国際化につながるのではないかと考えるからです。

NPO法人 日本教育相談研究所『くまもと共育会T.T』 主宰 小中学生学習者支援センター〈土曜・日曜学習コース〉

☆ 「学校へ行けない、教室に入れない、でも、勉強したい!」という小中学生のために、
 当会スタッフ講師が、「楽しい授業」「やる気の出る勉強」を一緒に行っていきます。

《対象者》

- 小中学生で
- ◇経済的な理由で、通塾が困難な児童・生徒
- ◇不登校の児童・生徒 (⇒在籍小中学校と連携)
- ◇個別指導を必要とする児童・生徒

《指導教科》 国語・数学(算数)・英語・社会・理科 ※都合の良い時間帯で受講教科を選択!

《会費》

	会費	備考
入会金	1000円	
月謝	5000円	テキスト代も含む

【事務局】 小中学生学習支援センター(志成館ビル内)
 NPO法人 日本教育相談研究所『くまもと共育会T.T』

TEL 096-366-1080

〒862-0973 熊本市大江本町7番3号

志成館高等学院も『くまもと共育会』を応援しています。



日本航空高校【熊本キャンパス】 志成館高等学院

〈ホントウの勉強がしたくなったら〉

平成21年度(新入生・転入生・編入生)受付中!

募集対象:[中学卒(新卒・既卒)・転校(転入・編入)希望者]

[授業料は負担の少ない月謝制を導入]

- 特典 ●各種奨学金制度 ●各種資格取得
 ●特待生制度 ●全国大学・専門学校推薦制度

社会に出れば、すぐに役立つ!「使える勉強」を教えます。
 しかも、高卒 **日本航空高校** の学歴取得を支援します。
 あなたも新しい扉を開いてみませんか?

熊本本校

0120-08-3730

〒862-0973 熊本市大江本町7番3号

熊本県教育委員会指定技能教育施設

<http://www.siseikan.net> 資料無料送付



ちょっと日本語



「合格できるために、勉強します」

日本語指導アドバイザー 小川ひろみ

いよいよ秋、これから試験シーズンです。そこで、「合格できるために、勉強します」と言われたときに誤りを訂正し

A.合格できるように、勉強します。 B.合格するために、勉強します。

としたものの、違いや訂正の理由は考えてもすぐにはわかりません。

そんな時の考え方のコツは、実際の使用場面や状況を考えることです。

a.神様、どうぞ合格できるように、お願いします。 b.私は合格するために、一生懸命がんばります。

つまり「ように」は希望、「ために」は目的のための話し手の意志です。コミュニケーションを日本語のキーワードとして、ちょっと日本語の違いを考えてみませんか。

きょうろ

「TABLE for TWO」

国際交流会館の「国際協力プラザ」コーナー(1階エントランスロビー内)…日本政府の国際協力、NGOによる国際協力、国際協力に関するボランティアの情報などが毎月更新されています!

8月号の国際協力NEWSの記事に「日本人発の新たな仕組みで世界の食の不均衡に立ち向かう」という記事がありました…「TABLE FOR TWO」というNPOのプロジェクトです。

世界の人口は67億人…そのうち10億人は食べ過ぎによる太りすぎ、生活習慣病に苦しんでいます…一方、10億人が食糧不足による飢饉や栄養不足に苦しんでいる現状をご存じですか。

「TABLE FOR TWO」の取り組みは、企業や学校の食堂に協力してもらいカロリーを押さえたヘルシーメニューを作ってもらう。この一食分の代金から20円を寄付してもらう。この20円は、途上国の給食一食分にあたるというものです!つまり、一食を食べることで、途上国の一食分を支援していることとなります。それだけではありません。ヘルシーメニューを作ってもらうことで、世界の食の現状を、より多くの人たちに知ってもらう意味が含まれています。

この「TABLE FOR TWO」の取り組みは、熊本大学の学食でも行われているそうです…機会があったら、どんなメニューか見に行つて、それを食べながら、国際協力したい!と思います。

☆平成21年度 賛助会員募集!!☆

(財)熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。

会員の方々には、事業団の機関誌『ニュースターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、Denkikan様のご協力により映画鑑賞料金の割引特典や当事業団主催講座の受講料会員割引特典もあります。

- ①個人会員 一口 2,000円/年(一口以上)
- ②団体会員 一口 10,000円/年(一口以上)

平成22年3月までの会員期間となります。

継続・新規加入ありがとうございました(平成21年8月10日現在)(個人)50音順(敬称略)

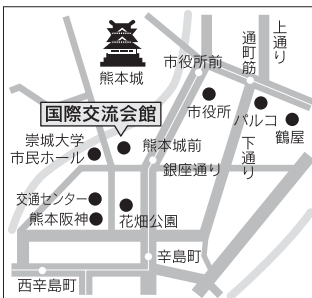
稲葉 秀造	大谷 清明	肝付 幸治	迫田 孝二	辻 誠	福田 博徳	山下 和春
上田 賢成	緒方 敬助	倉田 秀樹	高田 晋	土屋 裕樹	瀧田 俊郎	山部 征三
上村 博之	岡田 啓典	桑原 芳文	高濱 末廣	中村 英文	本田 ゆり	
有働 幸正	緒方 真美	古賀 実	田中 幸一	西嶋 達也	松本 和久	
江本 謙一	小川ひろみ	小島 陽一	田邊 省司	服部 広一	宮崎 光徳	

<入会のお申し込み・お問い合わせ>

(財)熊本市国際交流振興事業団事務局
〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館
TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5783
e-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

私たちは熊本の国際交流活動を応援しています! (団体)50音順(敬称略)

- 阿蘇/ハイランド開発株式会社
- 学校法人鎮西学園
- 熊本学園大学
- 熊本市川尻校区婦人会
- 熊本地域婦人会連絡協議会
- 熊本ドライビングスクール
- くまもと21の会
- 熊本日米協会
- 熊本バス株式会社
- 熊本旅行株式会社
- (株)県民百貨店
- (株)コスギ不動産
- (株)サンカラー
- (株)JTB九州 熊本支店
- 崇城大学
- (株)鶴屋百貨店
- (株)ニュースカイホテル
- (有)ビジネスマン新熊本ホテル
- 福田病院
- 北翔工業(株)



- 熊本空港より 車で45分
- 熊本交通センターより 徒歩3分
- 熊本市電より熊本城前下車 徒歩3分

from Kumamoto Airport-45minutes by car
from Kotsu Center-3minutes walk
By Tram-3minutes walk from the "Kumamoto jou mae" stop

熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 平日 午前9時~午後8時
土、日、祝日、午前9時~午後7時
休館日 第2・第4月曜日、年末年始(12月29日~1月3日)
多文化共生オフィス(午前11時~午後6時)

Civic Support Center for International Exchange and Cooperation
Service Hours: Monday to Friday 9:00 a.m.-8:00 p.m.
Saturday, Sunday, National Holidays 9:00 a.m.-7:00 p.m.
Closed: 2nd and 4th Mondays of each month